

〔不法行為法研究部〕

現代型の不法行為法についての研究を深め、いずれ俎上にあがる不法行為法の改正にも備えるため、不法行為法のあるべき姿を具体的実務をとおして検討・研究することを目的とする研究会である。

今年度は、原子力賠償案件のテーマよりも、中間利息控除、土地工作物責任、消滅時効、逸失利益などの基礎的テーマを設定した。なお、本年度は新型コロナ禍とこれに伴う緊急事態宣言等に対応するため、Zoomと会館でのハイブリット研究会とした。

第1回 4月16日

活動計画検討

第2回 5月13日

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 中間利息控除の基準時 伊豆隆義会員

第3回 6月10日

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

夏期合研テーマ(設問)検討

第4回 9月9日

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 土地工作物責任 高梨滋雄会員

第5回 10月4日

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 交通事故の被害者に人的損害及び物的損害が生じた場合における物的損害賠償請求権についての消滅時効の起算点 志賀晃会員

第6回 11月11日

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 建設アスベスト訴訟最高裁判決と共同不法行為 稲村晃伸会員

第7回 12月9日

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 逸失利益算定に関する若干の考察 神村大輔会員

第8回 1月20日予定

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 土地工作物責任(2) 高梨滋雄会員

第9回 2月10日(木) 予定

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 未定

第10回 3月10日(木) 予定

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 未定

定例研究会以外での活動

夏期合研(7月8日)

不法行為法の基礎 とのテーマで研修を実施。

講師 高梨滋雄会員 稲村晃伸会員 志賀晃会員 神村大輔会員

本年度はコロナ禍のなか、Zoomを併用して研究会を開催した。夏期合研での発表は、先駆的な内容というよりも、基礎的だが考えさせられる論点について、オブザーバーの花本教授から設問をいただき、検討会を経たうえで、研修を実施した。

次年度も、さらに不法行為法の研究を進めていきたい。広く会員の参加を求めたい。

事務局長 伊豆隆義